

当地における日本酒普及イベントの開催

当館は、令和6年11月9日、11日及び14日、当地における日本酒普及を目的としたイベントを開催いたしました。

9日（土）、日本大使館内ホールにて、上野俊男氏を講師としてお招きし、当地のワイン関係者やインフルエンサー、メディア関係者等を対象とした日本酒講習会が開催されました。

上野氏は、米国で日本酒専門学校の校長を務められ、多くの酒スペシャリストを育成した実績を有している日本酒専門家であり、2021年には、日本政府から「日本食普及の親善大使」に任命され、昨年は外務大臣表彰を受賞されています。

講習会では、上野氏から日本酒の製造方法やカテゴリー等に関する専門的な講義に加え、8種類の日本酒の試飲をしながらそれぞれの特徴について解説があり、参加者からは多くの質問が寄せられる等、大盛況のうちに幕を閉じました。



伊藤大使挨拶



上野氏による説明



試飲の様子



紹介された日本酒



参加者との記念写真

続いて、11日（月）に、大使公邸にて国際女性フォーラム（IWF）チリ支部年次総会が開催され、当国の様々な分野で活躍する女性リーダー達が集まる機会を利用して、同出席者を対象とした日本酒普及促進イベント開催いたしました。

本イベントは、南米最大のワインコンペティションであるカタドール・ワールド・ワイン・アワード（日本酒部門あり）参加のために、南部美人の久慈社長、嘉美心酒造の藤井社長をはじめとした日本酒輸出関係者が当地を訪問している機会を捉えて開催したものです。

IWF年次総会后、当地で日本酒輸入・販売を手がけるHalosur 西井社長が日本酒の説明を行い、女性杜氏である今田美穂氏が代表を務める今田酒造の日本酒で乾杯を行いました。その後のレセプションでは、日本食とともに、ゆず酒、梅酒、ももリキュールを含む様々な日本酒が振る舞われ、多くの出席者がその魅力を堪能していました。



IWFチリ年次総会の様子



伊藤大使挨拶



Halosur 西井社長による日本酒説明



今田酒造の日本酒による乾杯



提供された日本食



日本酒輸出関係者の皆様



日本酒の試飲・説明の状況



最後に、14日（木）、大使公邸にて、日本からの日本酒輸出関係者を講師としてお招きし、当地のレストラン関係者等を対象とした日本酒説明・試飲会を開催しました。

説明会では、日本酒輸出協会の松崎会長、嘉美心酒造の藤井社長、南部美人の久慈社長を講師として、それぞれ日本酒の造り方や特徴について、試飲を交えながら詳細な説明がなされ、参加者の皆様は興味深く聴講していました。

説明会後は、本年のカタドール・ワールド・ワイン・アワードに出品された97種の日本酒や焼酎、果実酒等の試飲会が行われました。上記の3名に加え、チリへの日本酒輸出・販売に取り組んでいる西井 Halosur 社長、小泉 Be-Bridge 社長による説明の下、様々な種類の日本酒の魅力や特徴、マッチする料理等が紹介され、大盛況のうちに幕を閉じました。



伊藤大使挨拶



久慈社長による説明



松崎会長による説明



藤井社長による説明



説明会の様子



試飲会の様子

このようなイベントをきっかけに、チリでも日本酒に関する正しい認識や魅力の普及が進み、多くの方に美味しい日本酒を飲んでいただけるようになることを期待しています。

また、当館では、チリへの日本酒輸出促進のため、引き続きあらゆる機会を捉え、関係者のご協力を得ながら日本酒の普及活動を続けてまいります。